

# 石切神社の初歩的調査メモ

足代 健二郎



此度『わかくす』第八〇号に載せた「石切／辻子(ずし)」地域の初歩的調査メモを(前篇)とし、本稿をそれに関連した(中編)として、次号に(後編)を載せることができればと考えている。

## 一 石切神社のあらまし(近代以前・近代以降)

○所在地 大阪府 河内国 河内郡 芝村 字法通寺

← 大阪府 中河内郡(M<sub>29</sub>) 大戸村(M<sub>22</sub>)

大字石切(T<sub>9</sub>) 六百九十一番地

← 大阪府 中河内郡(↓枚岡市S<sub>30</sub>)

石切町(S<sub>25</sub>) 六百九十一番地

← 大阪府 東大阪市(S<sub>42</sub>)

東石切町(S<sub>44</sub>) 一丁目1番1号

○神階 社格

・貞観七年(八六五)河内国石劔神に従五位下を授く

・延喜式(九二七)河内国 河内郡

「石切劔箭神社 二座(小)」

・明治五年(一八七二)「石切劔箭神社」村社に列す

・昭和二十八年(一九五三年)二月二十四日登記

宗教法人 「神道石切教 石切劔箭神社」

○祭神

・宝永二年(一七〇五)『河内郡芝村明細帳』

氏神 牛頭天王  
上之 牛頭天王

・明治十二年(一八七九)『神社明細帳』

天照国照彦火明櫛玉饒速日(にぎはやひ)尊

宇摩志摩治(うましまじ)尊

○宮司 管長

・『石切劔箭神社由来』大正十五年発行者・木積一雄

木積一雄(木積一路の息。初代管長・宮司。

号 百石。昭和二十四年六月十七日歿)

・宗教法人登記簿(昭和二十八年当時の責任役員)

木積一仁(代表役員。第二代管長。号 総石。

木積一雄の息)

木積一義(宮司。号 石峰。一雄の末弟)

木積一郎(一雄の次の弟一次(S<sub>25</sub>歿)の息)

・『鳥居奉納の縁起』碑 昭和三十六年十一月吉日建

藤戸権宮司謹書(一仁の姉婿 藤戸淳三か)

・正面参道 二の鳥居 銘板(昭和四十二年四月建

(平成十六年十月改修時点の銘板か?不明)

木積一正(宮司。号 石山。木積一義の息)

・『式内社調査報告』(昭和五十四年刊183頁)に、

「現宮司は木積一正氏、創建以来代々世襲制で

現宮司は第百六代に当る」とあるが、代数は不審。

・境内入口 三の鳥居(平成十七年十月吉日)  
 第二代管長・第百六代神主 宮司 木積一仁  
 ・現在(平成二十年十月一日)  
 木積智子(第三代管長)、木積康弘(現・宮司)



→明治十九年測量同二十一年製版 原図は一万分の一  
 (石切神社加筆、神並村・芝神並村を強調)  
 角印 河内伊駒山大戸神並里高庭白庭坐石切劔箭宮



→明治四十一年測図(大日本帝国陸地測量部)「信貴山」  
原図は二万分の一地形図



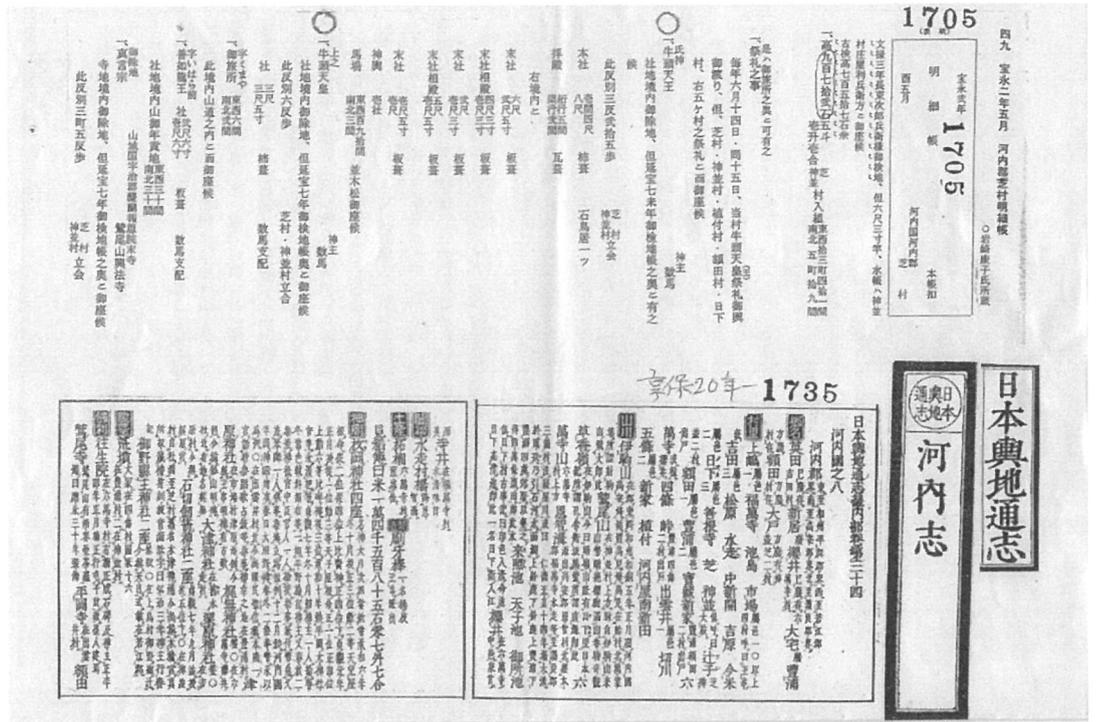
→大正十一年測図・昭和四年修正測図  
・昭和七年印刷(大日本帝国陸地測量部)「信貴山」  
※原図は二万五千分の一地形図



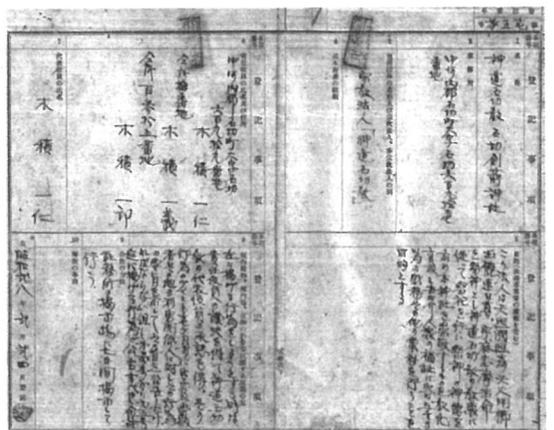
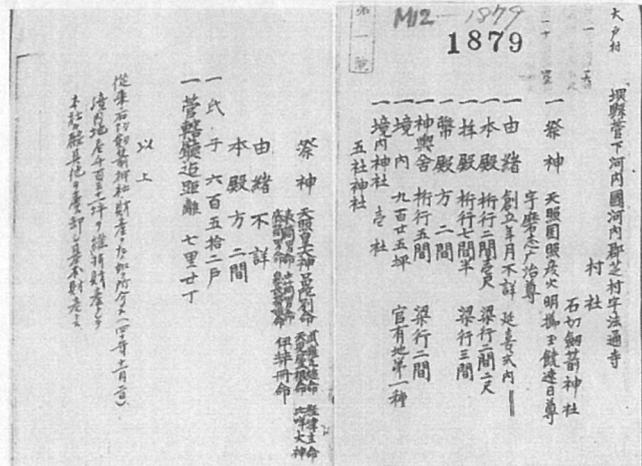
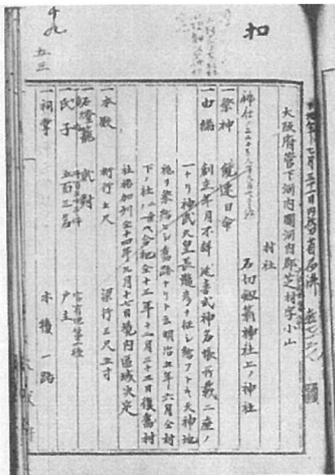
→昭和四十五年発行(国土地理院)「信貴山」  
※原図は二万五千分の一

→河内郡芝村明細帳  
 宝永二年(一七〇五)  
 氏神 牛頭天王  
 上之 牛頭天王

→五畿内志(河内志)  
 享保二十年(一七三五)  
 河内郡【神廟】  
 石切劔箭神社二座



→神社明細帳(明治十二年(一八七九))  
 神社財産登録(中河内郡)

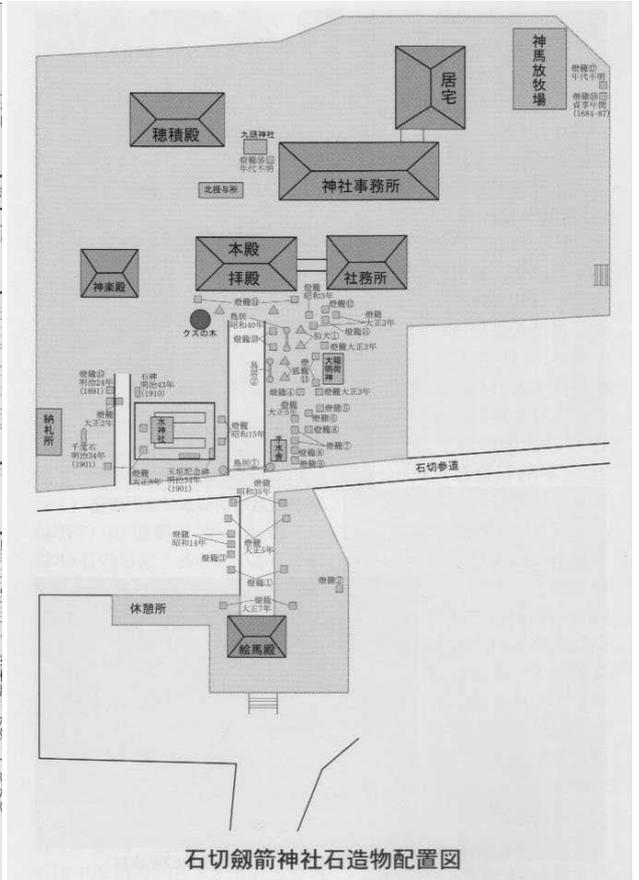


↑近鉄石切駅前  
 の鳥居  
 柱の銘  
 「奉納近畿日本  
 鉄道株式会社」  
 「昭和四拾壹年  
 拾月拾五日」

↑宗教法人登記簿(神道石切教石劔箭神社)  
 (右)昭和二十八年(一九五三)  
 (左)平成二十年(二〇〇八)

→ 石切神社境内の石造物 配置図・一覧表  
 『東大阪市の石造物3』(二〇一五年発行)

| 石切劔箭神社 | 神社正面  | 鳥居   | 昭和三十六年(一九六一)    | 柱    | 奉納 元禄十六年芝村石田家之祖建之/昭和三十六年十月吉日石田繁治郎再建/岡崎市 石工新美栄太郎 |
|--------|-------|------|-----------------|------|---|
| 拝殿前    | 鳥居    | 柱    | 安政五年(一八五八)      | 柱    | 五穀成就願主浜田氏/海上安全施主大坂 和泉屋字右衛門 戒屋清五郎/安政五年八月         |
| 繪馬殿北側  | 繪馬殿北側 | 竿・基礎 | 天明元年(一七八一)      | 竿・基礎 | 御神燈/天明元年辛丑年/六月吉日/大戸郷氏子中                         |
| 繪馬殿北側  | 繪馬殿北側 | 竿・基礎 | 安永七年(一七七八)      | 竿・基礎 | 御神燈/安永七年 〇〇月吉日                                  |
| 繪馬殿北側  | 繪馬殿北側 | 竿    | 明治三十五年(一九〇二)    | 竿    | 奉納 御神燈/大戸村 小森芳次郎/明治三十五年十二月建之                    |
| 手水舎横   | 手水舎横  | 竿    | 不明              | 竿    | 御神燈/〇〇〇〇 八月吉日/〇〇〇〇兵衛                            |
| 手水舎横   | 手水舎横  | 竿    | 安政五年(一八五八)      | 竿    | 御神燈/安政五年六月建〇〇                                   |
| 手水舎横   | 手水舎横  | 竿    | 不明              | 竿    | 御神燈/明和六己丑正月吉日/願主鉄屋氏                             |
| 手水舎横   | 手水舎横  | 竿    | 明和六年(一七六九)      | 竿    | 奉納/〇〇〇 小寺〇右五門                                   |
| 手水舎横   | 手水舎横  | 竿    | 明治三十七年(一九〇四)    | 竿    | 明治廿七年七月廿三日                                      |
| 手水舎横   | 手水舎横  | 竿    | 明治三十二年(一八九九)    | 竿    | 御神燈/大坂 清水平九郎/明治廿二年十月建之/石工江戸堀 石吉                 |
| 稲荷社前   | 稲荷社前  | 竿    | 不明              | 竿    | 奉寄進 氏子中 元文三戊午年 三月吉日                             |
| 社務所前   | 社務所前  | 竿・基礎 | 元文三年(一七三八)      | 竿・基礎 | 常夜燈/文政三己卯歲十二月/氏子中/日下 石工小平治                      |
| 社務所前   | 社務所前  | 竿    | 文政二年(一八一九)      | 竿    | 奉納/明治廿四年一月 芝石屋中                                 |
| 納札所前   | 納札所前  | 竿    | 不明              | 竿    | 地神講中建之 〇〇〇〇〇〇 〇〇月吉日                             |
| 九頭神社横  | 九頭神社横 | 竿    | 不明              | 竿    | 奉納石燈籠〇龍王御賣前 眞享〇〇〇〇神並村 九月吉祥日 辻子村氏子中              |
| 放生堀横   | 放生堀横  | 竿    | 眞享年間(一八四〇~一八七七) | 竿    | 御神燈   |
| 放生堀横   | 放生堀横  | 竿    | 不明              | 竿    | 奉獻/嘉永七年 寅九月吉日                                   |
| 拝殿前側   | 拝殿前側  | 台座   | 嘉永七年(一八五四)      | 台座   | 千度石/さこば 長壽會/明治三十四年七月                            |
| 納札所前   | 納札所前  | 千度石  | 明治三十四年(一九〇二)    | 千度石  |   |



→ 一の鳥居と社号標



↑ 二の鳥居(繪馬殿前方)  
 → 三の鳥居(境内入口)



所旅御狗天大と居鳥の一↑

